

夏休みを迎える児童生徒・保護者への メッセージについて

- 夏休みを迎えるにあたり、保護者懇談等の機会を活用して、児童生徒及び保護者に文書（メッセージ）を配布して感染防止対策を要請
- 家庭全体での感染防止対策の徹底を依頼するとともに、ワクチン接種に関する留意事項も明記

※ メッセージ案：別添

夏休みを迎える皆さんへ

児童・生徒用

1 感染防止対策の基本を徹底しよう

- ✓ 「身体的距離の確保」「マスクの着用」「こまめな手洗い」を徹底し、感染リスクが高まる3密（密閉・密集・密接）のうち、1つの密でも回避しよう。
 - ただし、気温や湿度が高い日は、熱中症などのリスクを避けるため、人と十分な距離を確保したうえで、マスクを外して水分補給。
- ✓ 自分のみならず、家族みんなで感染予防に心がけましょう。

2 自らの体調チェックを徹底しよう

- ✓ 「健康チェックカード」を利用し、毎日の体調について自己チェックを徹底しよう。
 - 同居家族の体調も確認し、自分だけでなく同居家族に該当症状が一つでもある場合には、部活動等は参加せず、必ず自宅で休養する。
 - 特に心配な症状（高熱、強いだるさや息苦しさ、味やにおいを感じない、かぜ症状や微熱が継続）がある場合は、すぐに連絡するとともに、医療機関を受診する。
 - 本人又は同居家族がPCR等ウイルス検査を受検することになった場合は、すぐに連絡する。

3 家庭や学校外での感染防止対策を徹底しよう

- ✓ 家庭内においても、エアコンの温度設定を適切にして部屋の換気に努め、近距離での会話や大人数での食事などは避けよう。
- ✓ 学校外の施設（学習塾や図書館等）を利用する場合も、マスクを着用するなど感染防止対策を徹底しよう。
- ✓ マスクなしでのカラオケ、同居家族以外でのバーベキューは、感染リスクが高いため自粛しよう。
- ✓ 東京オリンピック・パラリンピックについて、自宅や飲食店等での飲食を伴う大人数でのテレビ観戦は自粛しよう。

4 県をまたぐ不要不急の外出は慎重にしよう

- ✓ 県をまたぐ移動、特に東京都や愛知県など感染拡大地域への不要不急の外出は自粛するなど、慎重に考え行動しよう。

※ 新型コロナワクチンについて

新型コロナワクチンは、高い効果が認められていますが、あくまでも本人の希望に基づいて行われるものであり、接種を希望しない人に対する偏見や差別等のハラスメントが起こらないよう、無責任な情報発信などに注意しましょう。

保護者の皆さまへ

1 お子さまの感染防止対策をお願いします

- ✓ これからのシーズンは東京オリンピック・パラリンピックの開催、人流が活発化する本格的な「夏」の到来など、感染再拡大のリスクが目前にある状況です。昨年の第2波では、夏休み・お盆休みの人流の活発化が、その引き金となりました。
- ✓ 児童・生徒の皆さんには、「夏休みを迎える皆さんへ」のとおり、感染防止対策をお示ししています。保護者の皆さまには、児童・生徒の皆さんがこうした対策を理解され、積極的に取り組まれるようご指導をお願いします。
 - お子さまが学校に登校されない日も、「健康チェックカード」により、毎日の体調のチェックをお願いします。
 - 熱中症などのリスクを避けるため、気温や湿度が高い日は、人と十分な距離が確保できる場合には、お子さまにマスクを外すようお伝えください。
 - お子さまに、特に心配な症状がある場合は、すぐに連絡いただくとともに、医療機関を受診してください。
 - お子さま又は同居家族の方がPCR等ウイルス検査を受検することになった場合は、すぐに連絡願います。

2 ご家族の感染防止対策をお願いします

- ✓ お子さまを新型コロナウイルス感染症から守るためには、ご家族の皆さまの協力が欠かせません。夏季期間中、ご家族の皆さまも、児童・生徒の皆さんと同様に、感染防止対策に取り組んでいただきますようお願いいたします。
- ✓ 県外への移動は基本的な感染防止対策を徹底していただきますようお願いいたします。特に、東京都や愛知県をはじめ、感染が拡大している地域への不要不急の移動は控えていただきますようお願いいたします。
- ✓ マスクなしでのカラオケ、同居家族以外でのバーベキューは控えていただきますようお願いいたします。
- ✓ 東京オリンピック・パラリンピックについて、自宅や飲食店等での飲食・飲酒を伴う大人数でのテレビ観戦は自粛をお願いします。

※ 新型コロナワクチンについて

新型コロナワクチンは高い効果が認められていますが、接種はあくまでも本人の希望に基づいて行われるものであり、接種を希望しない人に対する偏見や差別等のハラスメントが起こらないようにご配慮をお願いします。